

報道関係者各位

文翔館周辺エリアウォーカブル基本構想ワークショップの開催
～みんなで考えたウォーカブル空間を体験し、より良い空間を目指そう！～

ウォーカブル推進都市である山形県と山形市は連携し、文翔館周辺エリアを居心地が良く、より魅力あるエリアにするため、「文翔館周辺エリアウォーカブル基本構想」の策定に取り組んでいます。

ウォーカブルなまちづくりとは、まちなかを車中心から“人中心”の空間になるように、道路などの公共空間を活用して、人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる場へとしていく取り組みです。

構想の策定にあたり、地域住民の皆様の想いを反映させるため、下記のとおりワークショップを開催します。今年度、計 4 回開催のうち今回が最終回になりますので、取材をお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和 7 年 2 月 18 日（火） 午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分
- 2 場 所 山形県郷土館「文翔館」議場ホール（山形市旅籠町 3 丁目 4-51）
- 3 内 容 ①グループ毎に考えたウォーカブル空間を発表します。
②VR ゴーグルを使って、全グループのウォーカブル空間を体験します。
③良い点や感じたこと等について、意見交換します。



第 3 回ワークショップの様子

【問い合わせ先】

村山総合支庁建設部 都市計画課 課長補佐 寒河江 昌人
電話 023-621-8195
〔報道監〕総務企画部長 工藤 明子